

# 令和7年度 徳島管内事前通行規制区間等検討委員会 管内防災対策検討専門部会（第1回） 概要

徳島河川国道事務所では、32号改築防災（大歩危工区）において、現在のトンネル坑口位置の施工可否及び今後の対応方針について議論することを目的に、有識者による専門部会を開催しました。議論の結果、主な結論として以下のとおり取りまとめました。

- 現在のトンネル坑口位置は、地形や施工条件から道路利用者の安全性確保が困難であり、長期の通行規制等を要することから、施工困難と判断。
- 大歩危工区周辺の地形・地質条件および施工ヤード確保可能箇所を整理した上で、新たな坑口位置の検討を進める。

□開催日：令和8年2月24日（火）14：00～15：00

□令和7年度 徳島管内事前通行規制区間等検討委員会 管内防災対策検討専門部会（第1回）

委員等：

- ・ 蔣 景彩（徳島大学 環境防災研究センター 教授）
- ・ 馬場 俊孝（徳島大学 大学院社会産業理工学研究部 教授）
- ・ 奥嶋 政嗣（徳島大学 大学院社会産業理工学研究部 教授）
- ・ 西山 賢一（徳島大学 大学院社会産業理工学研究部 准教授）
- ・ 安永 一夫（四国地方整備局 徳島河川国道事務所 所長）

オブザーバー：

- ・ 原田 豊（四国地方整備局 道路情報管理官）
- ・ 西岡 治彦（徳島県 県土整備部 高規格道路課 課長）
- ・ 小松 輝夫（三好市 建設部 部長）

位置図



平面図

